

5. 参考資料

- ・平成 30 年度教育推進プラン 教育重点目標・施策の体系
- ・河内長野市教育立市宣言

河内長野市教育大綱

基本方針

【基本方針Ⅰ】

生涯にわたる学習の基礎となる知・徳・体の調和がとれた「生きる力」を育みます

【基本方針Ⅱ】

郷土「ふるさと河内長野」に誇りを持ち、大切に育てる態度を育て、世界へも目を向ける人材を育成します

【基本方針Ⅲ】

幼児期から青少年期まで、継続的・安定的に教育の質の向上を図る取組を推進します

【基本方針Ⅳ】

地域総ぐるみで子どもを守り育む地域社会の実現をめざします

【基本方針Ⅴ】

安全・安心で、質の高い教育環境を維持・充実します

【基本方針Ⅵ】

生涯を通じて学び続け、学びの成果を活かすことができる場と機会を充実します

基本理念 めざす姿

ふるさとのつながりによる豊かな学び
～輝く人づくりのために～

学校を地域の学びの核とした教育総合コミュニティの構築をめざします

河内長野市教育推進プラン

教育の重点目標

- 重点目標 1 確かな学力の定着
- 重点目標 2 豊かな情操と道徳心の定着
- 重点目標 3 健やかな身体づくりの充実
- 重点目標 4 人権尊重の精神の涵養
- 重点目標 5 支援教育の充実
- 重点目標 6 食に関する指導の充実
- 重点目標 7 伝統・文化等に関する教育の推進
- 重点目標 8 英語教育やICT環境等を活用した特色ある活動の充実
- 重点目標 9 多文化共生への支援
- 重点目標 10 歴史文化遺産の保存・継承と活用
- 重点目標 11 保幼小連携による幼児期の教育の充実
- 重点目標 12 豊かな未来を築く力を育む小中一貫性のある指導体制の充実
- 重点目標 13 多様な保育サービスの充実
- 重点目標 14 家庭・地域との協働による学校づくりの推進
- 重点目標 15 青少年の健全な成長を支援する体制づくり
- 重点目標 16 子どもたちの放課後の育ちの保障
- 重点目標 17 家庭の教育力の向上
- 重点目標 18 地域総ぐるみで子どもを守り育む環境づくり
- 重点目標 19 子育て支援事業の充実
- 重点目標 20 安全・安心な学校施設の維持・充実
- 重点目標 21 学校教育を支える教育環境の維持・充実
- 重点目標 22 文化活動の活性化
- 重点目標 23 市民のニーズに応じた学びの場や機会の提供と市民の学習活動支援体制の充実
- 重点目標 24 スポーツ施設の充実と生涯スポーツ活動の推進
- 重点目標 25 社会教育の推進
- 重点目標 26 子どもたちや市民の読書活動の推進
- 重点目標 27 図書館や公民館図書室の充実

教育の重点施策

| 重点目標 | 平成30年度の重点目標ごとの主な取組み | ※担当課 |
|------|--|------|
| 1 | 1.言語能力の育成の充実 2.教員の授業力向上 3.「わかる授業」と「学び合う学習集団づくり」の推進 | ② |
| 2 | 1.学校・家庭・地域が一体となった道徳教育の充実 2.「道徳の時間」の充実 3.道徳の教科化に向けて | |
| 3 | 1.子どもたちの体力運動能力の経年比較調査の実施 2.体力・運動能力の結果を踏まえた「体力向上推進計画」の作成と取組みの充実 3.子どもたちの体力向上への取組み 4.中学校 運動部活動について | ② |
| 4 | 1.基本的な人権の享有を保障する教育の推進(小中一貫した人権教育カリキュラムの充実) 2.学校が安心できる居場所となる集団づくり | |
| 5 | 1.「ともに学び ともに育つ」インクルーシブ教育の推進 2.教育相談と教育支援計画の充実 3.教職員の専門的スキル向上と、個に応じた支援教育の充実 4.関係諸機関等との連携の充実 5.基礎的環境整備と合理的配慮の充実 | ⑥ |
| 6 | 1.安全で安心できる学校給食の推進 2.食育推進計画と運動した食育の推進 | |
| 7 | 1.郷土の歴史や文化・伝統に関するふるさと学の推進 2.古典に関する学習の充実 | ④ |
| 8 | 1.NETと中学校英語教員を活用した小学校教員の英語力・授業力向上 2.小学1年生から4年生までの教育課程特例校による英語活動と、5、6年生の外国語科(英語)の先行実施 3.テレビ会議システムを活用した海外との交流授業の推進 4.ICTの効果的活用による授業改善の推進や情報活用能力の育成 | |
| 9 | 1.多文化共生理解のための啓発事業等の推進 2.多言語による情報提供の推進 3.国際交流関係団体との連携強化 | ④ |
| 10 | 1.指定文化財の保存・継承と活用の推進 2.未指定文化財の調査 3.ぐるっとまちじゅう博物館の開催及び子ども文化財解説の実施 | |
| 11 | 1.保幼小連携の充実と「河内長野市幼児教育推進指針」をふまえた取組みの推進 2.障がいのある幼児のスムーズな就学に向けての取組みの推進 | ② |
| 12 | 1.「めざす子ども像」の共有と学力向上を柱とした小中一貫教育の推進 2.市内高等学校や大学等との連携の充実 | |
| 13 | 1.保育の実施 2.病児保育の実施 3.保育所等における時間外保育の実施 4.認定こども園における一時預かりの実施 | ③ |
| 14 | 1.学校運営協議会の充実 2.教育コミュニティづくりの推進 | |
| 15 | 1.青少年を育む地域での活動、交流機会の充実 2.青少年の健全な成長を支援する体制づくり 3.通学路等の安全確保や見守り活動の実施 | ⑤ |
| 16 | 1.放課後児童会の適切な運営 2.放課後子ども総合プランの充実 | |
| 17 | 1.家庭教育講座や親学習などの学習機会の提供 2.市民主体による「親力推進協議会」の活動の支援 3.親学習リーダーの養成 | ③ |
| 18 | 1.学社連携・融合事業の充実 2.地域学校協働活動推進事業の充実 3.子どもの体験活動機会の充実 | |
| 19 | 1.子ども・子育て総合センター「あいっく」事業の充実 | ① |
| 20 | 1.学校施設の非構造部材の耐震化の推進 2.学校施設の空調設備整備の推進 3.学校施設の老朽改修の推進 4.学校施設のトイレ等の機能別整備の推進 5.小学校校門の安全管理の推進 | |
| 21 | 1.教育情報ネットワークシステムの運営管理 2.学校図書館の充実 3.学校図書館蔵書管理システムによる蔵書管理 | ⑥ |
| 22 | 1.古典に関する普及啓発事業の充実 2.河内長野市文化祭の展開 3.指定管理者制度による文化振興事業の推進 4.アウトリーチ事業の拡充 | |
| 23 | 1.河内長野市民大学「くろまる塾」を中心とした生涯学習の推進 2.市民の自主的な学びの場や機会の充実 3.生涯学習情報の発信強化 4.生涯学習相談体制の整備 5.多様な活動の場の確保 6.指定管理者制度による生涯学習事業の推進 | ⑦ |
| 24 | 1.スポーツ普及啓発事業の実施とスポーツ活動の普及・振興 2.指定管理者によるスポーツ施設の円滑な運営 3.下里運動公園の利用促進 4.次期生涯スポーツ振興プランの策定 | |
| 25 | 1.社会教育の推進 2.社会教育委員会及び公民館運営審議会の開催 | ② |
| 26 | 1.第3次子ども読書活動推進計画の推進 2.「河内長野市立図書館の事業の実施等に関する基本的な運営の方針」の改定 3.地域や市民との連携による読書活動の推進 4.図書館資料の活用・促進 1.読書週間や読書活動の推進 2.読書活動のサポートや環境整備の実施 | |
| 27 | 1.高度情報化に合わせた課題解決型図書館としてのサービスの構築 2.公民館図書室・自動専文庫の資料整備など読書環境の拡充 3.図書館開館日の見直しと館内閲覧コーナーの照明LED化による読書環境の向上 | ⑦ |

※①教育総務課 ②教育指導課 ③子ども子育て課 ④ふるさと文化財課 ⑤地域教育推進課
⑥文化・スポーツ振興課 ⑦図書館

河内長野市教育立市宣言

前文

河内長野市は、美しい自然、豊かな伝統や文化に包まれたまちとして歴史を築くとともに、市制施行以来、さまざまな都市基盤の充実に努めてきました。

日本の社会は、人口の減少や少子高齢化の到来の中で、技術革新、産業構造の変化、情報化、国際化などがよりいっそう進展した知識基盤社会へと移行していきます。

このような大きな変化の中であって、一人ひとりの健康で充実した人生のため、市民自らの意思と行動で、学びの場や機会を創出する生涯学習社会の構築が必要です。

そして、「わがまち河内長野」の活力を維持・充実させ、まちの魅力をさらに高めるためには、人々の根源的な営みである教育に大きな力を注ぎ、地域社会を再生させることを通じて、都市基盤を、潤いと魅力と夢があふれる生活基盤へと向上させなければなりません。

私たちは、教育が果たすべき役割を自覚し、人々が創り上げた教育の理念や目標をふまえ、市の発展、まちづくりの柱として教育を据え、その振興に向けて、市民総意のもとで協働して取り組むため、ここに教育立市宣言を行います。

宣言

私たちは、未来の宝として、学ぶ意欲に富み、心やさしくたくましい子どもたちを育てます。

私たちは、人を大切にする人権感覚の豊かな子どもたちを育てます。

私たちは、家庭の力、地域の力、学校の力など、市民の力のつながりを大切にし、市の未来を担う人となります。

私たちは、わがまち河内長野の伝統や文化を大切にし、ふるさとや地域を愛する市民となります。

私たちは、豊かな学びの場のもとに、生涯にわたって学び続け、自らの人生を充実させるとともに、学びの成果を活かして社会に貢献します。

